

高校（5月27日現在）
ライセンスアカデミー調べ

【東京都】-----

<学校再開状況・教員出勤状況>

高校によって違いはあるが、傾向として都立校は6月まで分散登校・7月から本来の一斉登校に戻す。私立校は6月下旬から一斉登校に切り替え予定の高校が見受けられる。期末考査は7月末～8月初旬などにずれ込む。夏休みは8月5～7日あたりから始まり8月23日頃まで。体育祭や文化祭などの学校行事は軒並み中止が決定。聞き取った高校ごとのケースは以下の通り。

●都立高校A・・・5月中の分散登校は基本無し。全生徒一斉登校は7月～の予定。6月中は1学年を半分に分けた分散登校を実施予定。1学期は8/7まで学校があり。定期テストは8月初旬の予定だが細かい日時は最終調整中。なお、文化祭と体育祭は今年度中止がすでに決定。修学旅行は1月だがこれは限りなくグレーで1月が無理なら3月で、という案も浮上。

●都立高校B・・・6/1～始まるが、生徒は週2登校。3時間で下校させる。これを2週間続ける。6月下旬から授業時始まり、短縮授業。部活動は基本禁止。

●都立高校C・・・5/27から3日間、各学年1回2時間以内で、分散して登校日を設ける。

5/27は午前中、高校3年生の奇数番号、現在偶数番号が登校。

内容は課題等の受け渡しと諸連絡。

6/1から約2週間（臨時時間割）、毎日6学年中、3学年が午前午後に分散して登校し、

SHR+30分×3コマの授業を行う。2週間で3日分くらいの授業を短縮で実施。

6/15から約2週間（通常時間割）、毎日全学年の半数が登校し、40分×6コマの授業を行う。

2週間で1週間分の授業を短縮で実施。

上記の2つの期間は放課後の残留等が認められない。当然講習もできない。

7月～平常授業に移行。

部活動は6/15以降、段階的に再開。

2学期までの学年を超える学校行事は中止。

体育祭・文化祭・夏期合宿・宿泊防災などが中止。

1学期終業式は8月5日（水）、2学期始業式は8月24日（月）

1学期期末考査は7月20～22日・27日 - 確保できる授業が減った分遅くなった。

夏季講習は短い休業期間中とその前後の放課後に行う。

●私立高校A・・・6/1～の週でオリエンテーション。分散登校・時差登校で実施。6/8の週～授業開始。分散登校・時差登校で学校スタート。

●私立高校B・・・6/1・2でオリエンテーション、入学式。6/3～分散登校で授業開始。

●私立高校C・・・6月第1週はHRなどを実施。第2週(6/8～)と第3週(6/15～)は分散登校で授業。第4週(6/22～)から一斉授業を予定。

【神奈川県】-----

●県立学校

- ・6月いっぱい分散登校
- ・新聞では8月31日から通常授業とありましたが、
- ・7月1日～分散登校終わり 9:20 登校で40人が一度に授業受ける
- ・夏休みはこれから調整

●横浜市立高校

- ・6月1日～12日まで 出席番号偶数と奇数に分けて分散登校
- ・6月15日～ 平常授業実施
- ・夏休みは8月1日～8月16日

●川崎市立高校

- ・6月1週目と2週目 登校日
- ・6月2週目 午前授業
- ・6月4週目 45分短縮授業×6コマ
- ・夏休みは8月1日～15日。ただし、1週目は登校日に設定してもよい。

【埼玉県】-----

学校再開の1週目は、分散登校生徒は1回しか実質学校に来られない。

2週目：偶数奇数で分散登校 半日

3週目：偶数奇数で分散登校 1日

22日以降全員がくるようになるもよう。

学校の行事が中止になるせいで逆にHRの時間が余るという現象が起きている。

文化祭や遠足がなくなる。体育祭も怪しい。

修学旅行を3学期にずらすところも出て来ている。

進学校の中では土曜日に授業をするところも出て来ている。

高校によっては企業や上級学校とコミュニケーションを取りたいが来客がないので

HPで「訪問許可」の文章を出すところも出てきた。そのあたりを確認しながらアポイントを取って訪問するのはよいと思う。

また、ZOOMを使って面談を検討している学校もある。

埼玉県としてはGoogleを推奨しているが管理職に許可をとればZOOMを使ってもよいとのこと。

【千葉県】

6/1 から分散登校登校開始。ただし、6/12 くらいまでは午前登校組・午後登校組と分ける（数日前に県から指示が出たようす）。

外部講師は1学期高校内へ呼ばないように、体育館は一度に40名以上入れないなどの指示が県よりあり、行事が実施にくい状況。

県立は7月末まで授業を行い、夏休み短縮となる。高校によっては、8月下旬から高校再開、6/15 県民の日（祝日）も授業としている学校もでてきた。

中間テストを無くして期末テストのみで1学期の成績を出す高校が多数。

AO入試・就職試験を伸ばして欲しいという声多数。

クラッシーは機能しないので、グーグルクラスルームに切り替える高校が増えた。

授業時間の確保を最優先している。

【群馬県】

高校休校は5/31まで。

6/1 学校再開だが、学年で分散登校・午前中だけ登校などが6月2週目までは続く。

群馬県の独自指針（レベル1～レベル4）に沿って、動いている。

6月3週目頃から様子を見ながら平常授業に戻していくのではないかとの見方。

部活動は6月1日～6月12日まで禁止。私立高校の選択実技（授業時間内で実施する部活動）はソーシャルディスタンスを守って活動可能。6月15日～は段階に沿って緩和予定。。

工業高校では、就職推薦会議がお盆前からお盆明けに変更になるなどスケジュールに大きな変更がでている。

夏休みについては知事は夏休みを活用して授業時間確保に努めるよう表明したが、県立高校は各高校に委ねられている。7月いっぱいまで1学期。8/24から2学期開始となる学校が多い印象。

オンライン授業は私立高校での実施が中心だが、一部の県立高校（県外からも募集を受け入れている特殊な学科や部活がある高校）でもオンライン授業が開始されている。

体育祭や文化祭は軒並み中止。

就職が多い高校は、例年5月に行っている教員による企業あいさつ回りを自粛している。スバルの夜間工場稼働が6月19日まで延長してしまい、東毛地域全体の就職動向を心配する声が多い。

【栃木県】

5/25～分散登校が開始、6/1～通常授業が開始される。6/1～は近距離にならないことを条件に部活動の再開も認める（私立は先行してすでに部活再開している）。

分散登校では、1クラスを半分にしてホームルームを行っているため、教員は2倍の時間を要しており、かなり多忙な様子。

1学期は7月いっぱい、2学期は8月19日～あたりになっている。高校によって若干の違いあり。

就職組の会社見学は、7月実施の場合は公欠扱いにして行かせる。

第二波に備え、オンライン授業の環境を整えるべく、ICT補正予算を県で計上した。

実業高校でのインターンシップが中止になってきている。

事務室で体温や海外渡航歴などの10項目ほどの問診票を記入してからでないといけない県立高校もある。

6月1日～は県外からの往来も認められるようになり、訪問がしやすくなるかと予想される。

【茨城県】-----

●登校について

・6/8～通常登校は変わりなし※感染の状況がstage1になっていることが前提

それまでは分散高校か登校日を設けている。

7割型は分散登校、3割が登校日を設定か、6/8からの通常登校からにしている。

・私立高校はタブレットを生徒に支給、オンラインにて授業配信しているので授業の滞りはないところが多い様子。

●高校訪問について

・以前よりも県外からの訪問も多くなった。おそらく6/8以降は通常通りではないかとの見方が多い。

【長野県】-----

●高校状況

5/25（月）から、公立高校は午前午後時差登校にて登校再開。

私立高校も公立に足並み揃えている形。

県からの指針で、3学年は進路行事開催実施可。

1・2学年は進路行事を暫く控えるようにとのこと。

●訪問について

公立高校の教員は、授業再開後は通常出勤になる見込み。しかし、授業確保のための課題や土曜授業がある場合があるので、例年以上に多忙を極める。高校によっては、来客に難色を示すところもあるが、依然として就職や進学についての情報は欲しているので、そういった情報提供はありがたられる可能性が高い。県外の来客はまだ警戒されている。アポは必須。

●就職について

心配の内容は変わらず「採用計画に変更はあるのか」「職場見学が本当にできるのか」「普段よりもタイトな日程で指導ができるのか」など。

就職から進学にシフトする生徒もかなり見受けられる状況。

●進学について

オープンキャンパスに行くことができていない中で、どのように上級学校を決めていいか悩ましいところ。

【山梨県】

●高校の状況

- ・5/25（月）から学校再開。6月1週目まで目安で時差登校

●行事日程変更

- ・インターンシップ中止
- ・修学旅行は12月→2月に変更の高校が多い

●訪問・連絡について

- ・山梨県内在住であれば訪問も連絡もしやすくなった（今後の予定が見えてきたため）
- ・6月19日以降は県外からの訪問もOKになる

●オンライン授業の状況

- ・Microsoft Teams を県立高校全校で導入→一部高校は Google Meet（SHR を実施）

●その他

- ・ハローワークの産業事情説明会は「教員だけ」になるかもしれないとのこと（甲府塩山管轄、韮崎管轄）

【新潟県】

●高校の状況

授業：緊急事態宣言が解除されてから5/31までは分散登校、分散授業です。滞在時間は1～2時間程度
6/1（月）から通常授業となり本格的に再開

課題：教員も6/1から通常に戻りますが、夏休みまでのスケジュールがまだ把握できていないこと、2学期以降の行事スケジュールがまだ確定していない

●行事日程

6月行事：一部中止もあり、5月分の延期として6月開催あり

7月行事：月末まで授業が延びそう、夏休み前後の行事が未定

2学期の予定として修学旅行含めて行事予定はまだ流動的

●訪問・連絡について

訪問：6/1から通常ですが、感染防止の対策は欠かさずとなりそう（訪問時間、場所等）

連絡：6/1から通常

●高卒対象の合同説明会

例年7月開催の新潟、長岡、三条が中止か別案で検討中

【静岡県】-----

●高校の状況

5/25（月）から、県立高校は一律授業が再開。

ただし、時間差登校や短縮授業など 通常通りではなく、時間割の調整が課題となっている。

私立高校もほぼ同様の動きだが、一部の高校はそのままオンラインでの授業を継続するところもあり。

●行事日程変更

大幅に予定変更がされている。

ただし、休校が予定より早く明けたので、可能なものは2学期ではなく、7月や8月に実施を検討している高校もある。

夏休みは短縮になり、多くの高校は8月2週目からとなる見込み。

高校によって、8/24の週から2学期となる。

●訪問・連絡について

県立高校の教員は、授業再開後は通常出勤となった。

しかし、授業確保のための課題や土曜授業がある場合があるので、例年以上に多忙を極める。

高校によっては、来客に難色を示すところもあるが、依然として就職や進学についての情報が必要としており、情報提供は重宝される可能性が高い。

●就職について

心配の内容は変わらず「採用計画に変更はあるのか」「職場見学が本当にできるのか」「普段よりもタイトな日程で指導ができるのか」など。

今のところ、例年通りのスケジュールで採用活動が行われることを受けて、各高校で対策を検討中のこと。

今年の高卒就職は厳しい、という判断から、進学への進路変更の打診もする高校もあり。

●進学について

オープンキャンパスに行くことができていない中で、どのように上級学校を決めていいか悩ましいところ。「そろそろオープンキャンパスの日程は決まるのか？」と気にしている教員が多い。

以上